

# 明治時代の人と書

冬期新収蔵品展「明治時代の人と書」が、萩博物館企画展示室で始まった。

同館では、様々な資料を日々収蔵し保存に努めている。今回の展示では、近年寄贈された資料の中から、明治時代に活躍した

萩ゆかりの人物の書や資料にスポットを当てて初公開している。

17日(土)午後2時からギャラリートークを開催。展示担当者が展示物について解説する(事前申込不要)。

入館料は大人520円、高校・大学生3

10円、小中学生100円。会期は1月31日(土)まで、毎週水曜日と1月1日(木)、28日(水)と30日(金)は休館。問い合わせは、同館 ☎08338256447へ。

リニョールOPEN  
**お成り道ただいま**

東萩駅前の萩ロイヤルインテリジェントホテル1階の居酒屋

「お成り道」がこのほどこ「お成り道ただいま」としてリニョールオープンした。

堀内や福岡市中央に店がある「ただいま」のグループ店で、バラエティ豊かで美味しい料理を手頃な価格で提供することが信条。名物の餃子は、焼き餃子のほか水餃子や揚げ餃子も楽しめる。また焼き鳥も鶏

と豚合わせて17種類が揃う。さらに、人気のもつ鍋やむつみ豚のしゃぶしゃぶのほか、「品料理も豊富に取りそろえている。」

10人から30人までに対応した個室もあり、コース料理は飲み放題付で5500円から7000円まで。

問い合わせは ☎05012306772012306772 (ただいま萩本店)へ。

## まち歩き情報番組 Smile

まち歩き情報番組  
Smile

1 越ヶ浜夕潮港  
漁のしけや網を干したり、えさとなる魚介類を切り分ける越ヶ浜の漁業の風景を見ることができます。

2 地蔵堂  
不動明王の木像を置かれた右手の腕が波を切り裂き、波という伝説があり、海難除けの神様として大奉にされて...

3 他国出身者の墓  
江戸時代から続く漁業集落ならではの密集した家並みと細い路地、今も使われる門名などから、暮らしの歴史を見ることができます。

4 路地巡り  
路地を歩くと、ところどころに歴史的な建物や門名が見られます。路地の両端には「べんがら」を塗るのが、かつてはその家の縁のしめがけとして使われていたとされています。

5 お不動様  
子でしる産まれる際、このお不動様へ「おまかせ」といって、毎年8月14日には、「お祭りが開かれています。

6 路地巡り シュウヤ町  
昔は海が湧き出ていた場所で、「塩屋町」という言葉が誕生した「シュウヤ町」と呼ばれています。

7 越ヶ浜夕潮港  
漁のしけや網を干したり、えさとなる魚介類を切り分ける越ヶ浜の漁業の風景を見ることができます。

8 越ヶ浜の延縄漁  
かつては、海岸線がもつと奥まで深く、石の表が鋭い...  
船の船首には、ていどいに塗られ、次の漁を待たせながら「(魚獲・延縄)の橋が並べられています。

9 明神池  
島であった笠山の砂州で陸をつなげる時に、海が取り残されてきた地で、岩石の跡のまじりかたから、海水が出入りしているため、池の水は海水で、クイボウなどの海の魚が数多く生かれています。

10 風穴  
...  
11 島神社  
島神社は、国の天然記念物に指定された景勝地です。和天皇が皇太子の代に、明神池を訪れた際、うに準備していましたが、うに地から魚とつながり、魚釣りは断ったという伝説が伝わっています。

12 ジオツアー  
巡るトレイル  
月神池  
島神社

「お成り道」がこのほどこ「お成り道ただいま」としてリニョールオープンした。

「お成り道」がこのほどこ「お成り道ただいま」としてリニョールオープンした。

「お成り道」がこのほどこ「お成り道ただいま」としてリニョールオープンした。

「お成り道」がこのほどこ「お成り道ただいま」としてリニョールオープンした。

まち歩き情報番組  
Smile

まち歩き情報番組  
Smile

越ヶ浜おたからマップ(部分)  
編集発行：萩まちじゅう博物館推進委員会笠山部会、越ヶ浜町内会、山口県漁協越ヶ浜地区女性部、萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会  
おたからマップ(町歩きマップ)は、萩まちじゅう博物館のHP (<https://www.city.hagi.lg.jp/site/machihaku/list131-466.html>) からダウンロードできます。

まち歩き情報番組  
**Smile**  
月曜～日曜  
正午～ほか放送中

その中から今月は「越ヶ浜」を歩く。越ヶ浜は、笠山の砂州の上に発達した集落で、天和元年(1681)に漁村としてつくられたとされている。番組では、江戸時代から続く漁業集落ならではの密集した家並みや細い路地を巡るほか、新しいスポットの紹介も...